

2026年5月14日

各 位

サンフロンティア不動産株式会社
サンフロンティアホテルマネジメント株式会社

福島県大熊町と「宿泊施設整備事業に係る基本協定」を締結

～JR 常磐線大野駅前、地域の元気を応援する、地域創生型ホテル 150 室を計画～

[サンフロンティア不動産株式会社](#)（東証プライム 8934）の連結子会社である[サンフロンティアホテルマネジメント株式会社](#)（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：柳村 一幸、以下、当社）は、2026年5月14日（木）、福島県大熊町と「大野駅西町有地宿泊施設整備事業に関する基本協定」を締結いたしましたのでお知らせいたします。

本協定は、震災からの復興を経て、未来へ向かって歩みを進める大熊町において、人が集い、交流が生まれ、地域に新たな活気が広がるまちづくりに貢献することを目的としています。その取り組みの一環として、JR 常磐線大野駅前に宿泊施設を整備し、大熊町を訪れる皆様に安心して滞在いただける環境づくりを進めてまいります。



基本協定締結式の様子（左：大熊町長 吉田 淳氏、右：当社 代表取締役会長 堀口 智顕）

■基本協定書の主な内容

本協定に基づき、当社と大熊町は、以下の事項について連携・協力してまいります。

- ・大熊町におけるゼロカーボンの推進
- ・当社が開業するホテルの従業員の確保
- ・企業立地計画の円滑な実現
- ・大熊町における地域の安全・安心の確保
- ・大熊町における地域自然環境の保全および生活環境対策
- ・大熊町における産業振興、地域への人の集積
- ・大熊町における地域の活性化・魅力の向上

■ホテル事業計画について

当社は、「地方が元気になれば、日本が元気になる」という考えのもと、各地域の魅力を最大限に活かし、地域の皆様と連携しながら、「地域を元気にするホテル開発」を推進しております。単に宿泊施設を開発・運営するのではなく、地域に人の流れと交流を生み出し、地域の未来につながる新たな価値を創出することを使命としております。

大熊町では、震災からの復興に向けたまちづくりが着実に進み、生活環境の整備や産業基盤の構築が進展しています。特に JR 常磐線大野駅周辺では、産業・交流拠点の整備が進み、2025年3月に開業した産業交流施設「CREVA（くれば）おおくま」や、商業・交流機能を備えた「クマ SUN テラス」などを中心に、人が集い交流が生まれる新たなまちづくりが進められています。

このたび、大熊町より JR 常磐線大野駅前における新たなにぎわいづくりに向けた宿泊施設整備事業についてご相談いただき、当社は、未来へ向かって歩みを進める大熊町のまちづくりと、地域の元気づくりに貢献したいとの思いから、本事業の公募に応募いたしました。その結果、事業者として選定いただき、地域創生型ホテルブランド「たびのホテル（TABINO HOTEL）」の新規開業を計画いたしました。

本計画地は JR 常磐線大野駅西地区の駅前ロータリーに面した徒歩約1分の立地に位置し、その高い利便性を活かしながら、この地域で働く方々が、安心して心身を休め、くつろげる環境を提供してまいります。本ホテルは中長期滞在を想定し、客室には洗濯機や電子レンジ、2ドア冷蔵庫を備えるなど、「暮らすように滞在できるホテル」としての機能を充実させます。また、大浴場も整備し、復興関連事業に従事される方々をはじめ、地域で働く皆様に心地よくお過ごしいただける環境を整えてまいります。

本計画では、約 9,700 m²の敷地に、150室規模のホテルを整備するとともに、車での移動が中心となる地域特性を踏まえ、敷地内には十分な駐車スペースを確保し、日常の移動や業務を支える利便性の高い環境を整備してまいります。

当社は、本事業を通じて、人が集い、交流が生まれ、地域に新たな活気と希望が広がる場づくりに取り組み、大熊町の未来とともに歩むホテルを目指してまいります。

なお、本計画の詳細につきましては、決定次第、速やかにお知らせいたします。

【新規ホテル事業計画概要】

ホテル名称：（仮称）たびのホテル福島大熊

所在地：福島県双葉郡大熊町大字下野上字大野 82 番 2 の一部

敷地面積：約 9,700 m²

総客室数：150 室（予定）

地域創生型ホテルブランド「たびのホテル（TABINO HOTEL）」について

「たびのホテル（TABINO HOTEL）」は、気軽に旅を楽しみたい旅行者やビジネスで滞在する方に向けた宿泊特化型ホテルブランドです。各地域の魅力や特長を掘り起こし、「地域創生型ホテル」として、全国各地の地域課題の解決に取り組んでまいりました。

当社グループホテルのテーマは「心温かい楽しいホテル」。心温かなスタッフによる笑顔のサービスを通して、お客様にとって『世界でたった一つのホテル』を目指しています。そして、「たびのホテル」ブランドのポリシーは「地域とともに成長するホテル」です。

現在、「たびのホテル」ブランドは全国に 11 施設を展開しており、当社グループ全体では、北海道から沖縄まで全国 38 ホテル・約 4,217 室を運営しています（2026年5月14日時点）。

<「たびのホテル」の主な特長>

【客室】洗濯機や電子レンジ、2ドア冷蔵庫を備え、長期利用にも便利な“ホテルに暮らす滞在”を実現

【大浴場】足を伸ばしてくつろぎ、疲れを癒していただける人工温泉の大浴場（男湯はサウナ付き）

【朝食】「体に優しい」「地元の食材」「選ぶ楽しさ」をテーマにした健康的なモーニングブッフェ

【ロビーラウンジ】お打ち合わせやワークスペースとしても利用可能な広々としたラウンジ

【ちょっと嬉しいサービス】「ウェルカムドリンク」や「湯あがりアイス」「モーニングコーヒー」など

サンフロンティアホテルマネジメント株式会社

創業以来、社是を「利他」に定め、ご宿泊いただくお客様に、心地よく、快適に滞在してもらいたいという思いから、働くスタッフの心が温かい愛に溢れた従業員教育を大切にしています。その結果としてお客様視点を徹底的に追求するホテル運営を行っています。どのホテルブランド（温泉・リゾート／都市型ホテル／地域創生／オリジナルコレクション）も、働く従業員の笑顔が溢れる心温かい接客、そして、きめ細やかな心遣いで、お客様にはパーソナルなプラスアルファをお届けし、“心温かい楽しいホテル”を実現しております。

世界各国のお客様に喜んでいただくために、お客様視点にこだわり、日本ならではの和の心を取り入れたおもてなしを提供し、お客様にとって「世界でたった一つのホテル」と感じていただけるホテルを目指しています。

当社は、今後も引き続き、人が集うホテル・観光事業を通じて、地域に人の流れと活気を生み出し、地域の発展に貢献することを目指してホテル開発・運営拡大に取り組みます。

“ゼロから作り上げる喜びを味わえるサンフロンティア・ホテルグループ”の強みを活かし、日本全国で多様なホテルを展開してまいります。

【会社概要】

会社名：サンフロンティアホテルマネジメント株式会社

代表取締役社長：柳村 一幸

設立：2015年8月

本社：東京都千代田区有楽町1-2-2 東宝日比谷ビル8階

事業内容：ホテル開発・運営事業等 URL：<https://www.sfhm.co.jp>

当社グループホテルを検索いただける宿泊予約ポータルサイト「サンフロンティアホテルズ」

URL：<https://sunfrontier-hotels.jp/>

サンフロンティア不動産株式会社

サンフロンティア不動産株式会社は、東京都心部におけるオフィスビルの再生と活用を中心に事業を展開し、「利を求むるに非ず、信任を求むるにあり。変わるのは自分、お客様視点でお困りごとを解決する。期待以上で応える！」という方針のもと、“世界一お客様に愛されるビジョナリー・カンパニー”を目指しています。

中核の不動産バリューアップ事業（リブランニング®）では、ビルの購入から、再生・活用企画、建設工事、テナント誘致、滞納賃貸保証サービス、管理、販売、そして、その後のビル経営に至るまで、一貫した不動産サービスをワンストップで提供しております。事業を通じて、ビル経営者様やテナント様と一体となり、豊かでサステナブルな街づくり、社会づくりに取り組んでいます。

【会社概要】

会社名：サンフロンティア不動産株式会社

代表取締役社長：齋藤 清一

設立：1999年4月

URL：<https://www.sunfrt.co.jp/>

サンフロンティア不動産(株)の最新情報一覧：<https://www.sunfrt.co.jp/news/>

<本件のお問い合わせ先>

サンフロンティアホテルマネジメント株式会社 マーケティング部

TEL：03-6858-5280 / E-mail：marketing@sfhm.co.jp